

## 事務事業評価表（一般事業）

1次評価日（主幹等） 26年3月31日

2次評価日（課長等） 26年3月31日

1 事業名	市税収納事務	コード	163210
-------	--------	-----	--------

2 担当部課	部等 総務部	課等 税務課	作成者 桑澤 宥恵
--------	--------	--------	-----------

3 事業概要	目的体系	基本目標	総合計画の推進に向けて		
		政策	総合計画の推進に向けて	施策	将来を見据えた行政経営の推進
		予算科目	収納等業務費	業務委託	なし（直営）
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
		根拠法令	地方税法・国税徴収法		

## ●事業の内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	市税の納期限内納税の徹底と滞納者及び滞納金額も減少を図る		
目的	対象者	納税者（納税の義務を果す納税者の信頼確保と納税秩序維持のため）	
	意図	公平公正な賦課徴収により行政に対する信頼を高め、併せて行政への参加意識を図る	

5 事業の実施内容	*25年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
<p>1. 市税納税通知書の送付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新聞広告・ホームページ等により、各税目納期の周知及び口座振替制度の加入促進を図った。</li> </ul> <p>2. 市税現年度課税分の滞納防止及び納税環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>賦課徴収の連携強化を図り、税務課職員による電話催告を実施した。</li> <li>納付環境整備（クレジット・コンビニ）により、納税者の利便性向上及び納期限内納付率向上を図った。</li> </ul> <p>3. 滞納繰越分の滞納整理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>元国税局職員採用により、徴収職員の徴収スキル向上と、滞納処分体制の強化を図った。</li> <li>納税秩序維持のため、差押から公売等換価まで滞納処分を積極的に実施した。</li> <li>一括納付困難者には、納税誓約書を徴し、履行管理の徹底と現年課税分の自主納付指導を徹底した。</li> </ul>			
前年度の課題への対応	<p>① 市報、ホームページ、新聞を有効活用し納期限内納付の推進を図った。</p> <p>② 長野県地方税滞納整理機構に徴収困難事案を委託し滞納整理実施。</p> <p>③ 庁内の連携を図り、滞納者の生活状況を共有し担税能力を把握した。</p>		

6 指標の達成状況	*活動指標：この事業の規模、成果指標：この事業によって得られる住民の満足度			
区分	23年度	24年度	25年度	26年度（予算）
① 活動指標（指標名）	一般市税（国保税は除く）の納期限内納付件数			単位 件
実績値	183,496	184,307	184,169	
*指標の説明	調定総期（件）数－督促状発送件数			
② 成果指標（指標名）	一般市税収納率（国保税は除く）			単位 %
目標値	98	98	98	98
実績値	99	99	99	
達成度	100.2%	100.5%	100.7%	
*指標の説明	市税収納額（現年）／市税調定額（現年）			
*目標値の設定方法の説明	岡谷市行財政改革プラン（H18～H27）			

7 ア) コストの推移

\* この事業にかかる費用 (人件費は、1人あたり年間800万円で換算)

[単位: 円]

区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
① 直接事業費	18,182,526	16,389,310	19,868,207	17,407,000
経常経費	18,182,526	16,389,310	19,868,207	17,407,000
臨時的経費	0	0	0	0
* 臨時的経費の説明				
区分	23年度	24年度	25年度	26年度(見込み)
② 人件費	28,800,000	32,000,000	30,400,000	30,400,000
正規職員の人数(人)	3.60	4.00	3.80	3.80
③ 合計コスト(①+②)	46,982,526	48,389,310	50,268,207	47,807,000
前年度比		103.0%	103.9%	95.1%
財源内訳				
一般財源	16,278,368	20,997,274	28,598,140	34,587,000
特定財源	30,704,158	27,392,036	21,670,067	13,220,000
* 特定財源の説明 証明閲覧手数料、督促手数料、延滞均等				
④ 活動一単位あたりコスト	256	263	273	
前年度比		102.5%	104.0%	
⑤ コストに関する補足説明				

イ) 補助金負担金の状況

[単位: 件、円、%]

補助金負担金名		23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
諏訪地区納税貯蓄組合連合会負担金	件数	1	1	1	1
	金額	11,000	11,000	11,000	11,000
長野県地方税滞納整理機構負担金	件数	1	1	1	1
	金額	1,624,500	1,529,000	1,142,000	2,246,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	1,635,500	1,540,000	1,153,000	2,257,000
	割合	8.99%	9.40%	5.80%	12.97%

\* 行が足りない場合は追加してください

●事業の評価(CHECK)

8 妥当性評価

\* 妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

高い

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1	
② 民間(企業、NPO、市民団体等)へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間(企業、NPO、市民団体等)が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

\* 有効性=成果指標(項目7/住民の満足度)は向上しているか。

有効性

高い

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、今年度の事業内容に反映した。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ この事業の利用者が増加した。 成果指標の実績値 前年度比	100.0%	1
⑤ 年度当初に期待した成果が得られた。 成果指標の目標値 達成度	100.7%	1

●改善の内容 (ACTION)

10 具体的な課題と改善

課題	<p>(少ない費用で効率的に事業を行い、市民サービスを向上させる上で、現在課題になっていること)</p> <p>①納税は国民の義務であるとの意識啓発により、納期限内の納付推進により、徴税コスト削減を図る必要がある。</p> <p>②賦課徴収における連携強化を図り、早期着手、早期整理を図る必要がある。</p>	
	改善方法	<p>(上記の課題をふまえて26年度以降に実施する、具体的な改善の内容)</p> <p>①市報・ホームページを有効活用し、納税意識の高揚ならびに、納期内納付の推進を図る。納付の推進を図る。</p> <p>②庁内連携により、滞納者の生活状況等を共有し、生活困窮者に対しては徴収猶予の制度や他法他施策の活用により、担税能力の回復に繋げる。</p>
		改善開始時期

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による26年度の優先度 *H24年度施策評価表より転記すること	A
-----------	--------	---	---